

令和元年度第1回狭山市公民館運営審議会会議録

開催日時	令和元年5月30日(木) 午前10時から午前11時35分
開催場所	狭山市立中央公民館第5学習室
出席者	矢武委員、星委員、横江委員、小熊委員、山下委員、小林委員、横田委員、斎藤委員、杉山委員、平野委員、細田委員、名雲委員
欠席者	田中委員、高橋委員、田口委員
教育委員会	向野教育長、滝嶋生涯学習部長、内藤生涯学習部次長公民館統括教育総務課長兼務、田中社会教育課長
公民館	横瀬中央公民館長、熊谷富士見公民館長、中野入曾公民館長、横田水野公民館長、吉田堀兼公民館長、吉崎狭山台公民館長、谷島新狭山公民館長、石井奥富公民館長、田中柏原公民館長、河口広瀬公民館長、増田水富公民館長、内出中央公民館副館長、吉田中央公民館主査
傍聴者	なし

1 開会

2 委嘱状交付

3 教育長あいさつ

4 委員紹介

委員及び事務局職員自己紹介

5 委員長及び副委員長の選出

6 議事

- ・各公民館の平成30年度事業報告及び令和元年度事業計画について資料(「狭山市の公民館の取り組み」以下「取り組み」という。)に基づき各公民館長から説明

委員長 広瀬公民館の障害者職場体験、中央公民館の障害者対象の講座、新狭山の障害者スポーツの取り組み、いろいろな多様性を認める、理解する講座が少しずつ広がることで共生社会が作られることを祈る。特に障害者だけというのではなく、障害者と一緒にみんなが行う、集うというスポーツなどの取り組みというものも今後広がりを見せるだろうと思う。

苦勞も多いと思うがこれからもよろしくお願ひしたい。

委員 盛りだくさんの事業を各公民館が実施していてすごいと思う。苦勞している感じを受ける。

職員から出てくる高齢化の問題、高齢化による人員の減少、サークル内の会員の減少という言葉が、これがこれからの課題なのだろうと思う。超高齢化少子化の時代になってくるのだろう。

その中で委員長も言われていた障害を持った方との講座やそういった

方との地域スポーツなども実施しているが、苦勞しながらアイデアを生かしていると思う。

「取り組み」に延べ参加者数という表現があるが、この捉え方では数字がどんどん大きくなっていくがはたしてこれだけで捉えて良いのかと思う。実数としてどれくらいの方が公民館に来ているかということを少し検討しても良いと思う。

また、事業の傾向として子どもに関することが全体としてもものすごく大きくなって来ている。委員の委嘱状況を見ても子どもに関わる方が多くなっていて、まさに少子化という現代的課題であると感じている。

副委員長 話を聞いていて職員が苦勞しているのが伝わってくる。

公民館を利用して駐車場がいっぱいで駐車するのに苦勞している。職員が頑張っって利用者が多く集まる事業をすると駐車場の問題が出てきてしまう。

予算的な事情もあるので強く言えないが、例えば茶の花号を使って小回りに回って公民館に来てもらうことはできないか。そうすれば高齢化で交通手段がなく公民館にこられない人も公民館活動に参加できるようになる。費用対効果がどうか分からないが、駐車場の問題は高齢者の公民館への参加を考えると検討してほしい。大きな団体が利用する場合もこの問題が出てくる。

また、市の職員が公民館を利用して事業を行う際、これまでも何回かあったが、各所属で1台ずつ来るためどうしても台数が多くなる。乗り合いなどで駐車場が埋まらないよう工夫してほしい。

委員長 副委員長の駐車場の駐車台数の不足、高齢者の利用の拡大、市の事業での駐車場の使い方について事務局はどう考えるか。

事務局 市の職員が会議等で来館する際は乗り合いを依頼しているが、改めて市をはじめ公共の機関が利用する場合は、乗り合いや徒歩での来館など、可能な限り周知徹底していく。駐車場の要望は、今後の課題として認識する。

事務局 茶の花号については交通対策の所管において、市民委員も含めた検討会議により様々なご意見や現状を踏まえてルートの見直しを行っている。

公共施設を巡回するルートもあるが、今回の意見は、担当部署に伝えるということで理解してほしい。

委員 公民館の利用者で高齢者が多くなっている中で、公民館を管理した経験からよく言われたことがある。それは公民館には3つの関所がある。ひとつは、駐車場が少ないというもの。その次に階段の上り下りがたいへんであること。3番目はトイレの問題。これらの問題がクリアできないと必然的に高齢者は公民館から去っていかざるを得ないということ言われた。財政的な課題もあるかと思うが、そういったところを踏まえて管理計画を

検討してほしい。

また、各館が何を地域課題として捉え、事業を実施しているか説明の中に入れてもらえるとより分かりやすい。

そして公民館は何を目指しているのか明記してもらうとより理解しやすい。

委員長 検討事項が出されました。事務局。

事務局 地域課題として具体的な記載をした方がより分かりやすいということはよく理解できる。今後「取り組み」を作成する上で指摘された点も含め検討していきたい。

7 その他

・報告事項

(1) 第36回狭山市民展について

(2) 次回狭山市民館運営審議会の開催時期について

8 閉 会